

令和6年度習志野市総合防災訓練(大地震想定)について

1. 目的

大地震想定による「災害時の行動や活動の習得」と、市民・市役所・関係機関の連携による「自助・共助・公助の確認」及び地域間でのコミュニケーションによる「地域住民間の顔見知り関係の構築」を目的として、昨年度の状況及び最近の震災時の実際を考慮し、全ての避難所において60名以上の参加を目標に避難所開設・運営訓練を実施する。

併せて、避難所となる学校の体育館やグラウンドを使用できる絶好の機会であり、各地区の要望を取り入れた応急救護処置や防災倉庫の資機材の点検と取り扱いなどの個別課目訓練を通じて、より多くの市民に防災を身近に感じていただく。

2. 訓練想定

令和6年11月24日(日)午前9時に千葉県北西部直下を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生し、習志野市では震度6強を観測

3. 訓練日時

令和6年11月24日(日)午前9時～午後1時(予定) ※雨天決行
(医療本部・応急救護所訓練は午前8時30分開始)

4. 訓練会場

(1) 市民防災力向上訓練(市民初動訓練、地区対策支部運営訓練、避難所運営訓練、個別課目訓練)

◆市立小・中・高等学校及び県立高等学校…25会場

区分	会場名
小学校(16校)	津田沼小学校、大久保小学校、谷津小学校、鷺沼小学校、実籾小学校、大久保東小学校、袖ヶ浦西小学校、東習志野小学校、袖ヶ浦東小学校、屋敷小学校、藤崎小学校、実花小学校、向山小学校、秋津小学校、香澄小学校、谷津南小学校
中学校(6校※)	第二中学校、第三中学校、第四中学校、第五中学校、第六中学校、第七中学校
高等学校(3校)	市立習志野高等学校、県立津田沼高等学校、県立実籾高等学校

※第一中学校は長寿命化改修工事のため体育館等が使用できないこと、また、東部体育館は物資拠点としての運用を検討していることから訓練会場として設定しない。

裏面あり

(2)医療本部・応急救護所訓練

区分	会場名
災害拠点病院(1ヶ所)	済生会習志野病院
救急告示病院(3ヶ所)	習志野第一病院、津田沼中央総合病院、谷津保健病院
応急救護所(4ヶ所)	第一中学校※、第二中学校、第七中学校、保健会館
医療本部(1ヶ所)	市庁舎 GF

※第一中学校の応急救護所訓練について、長寿命化改修工事に伴い、体育館1階ピロティが使用できないため、代替場所での実施が可能か調整中

【事務担当】

危機管理課 災害対策係 石坂、齋藤

電話 047-453-9211 (直通)